

平成 30 年 12 月 11 日
日本バイオインフォマティクス学会
認定試験委員会

このたび、平成 26 年度の試験問題の問題文に誤りが見つかりました。以下の通りに訂正します。

問 44

(誤) 4 COGs と同様の方法で、真核生物を対象とした KOGs、プラスミドを対象とした POGs も構築されている。

(正) 4 COGs と同様の方法で、真核生物を対象とした KOGs、**ファージ**を対象とした POGs も構築されている。

この誤りによって、本問は不適切な選択肢が 2 つ存在する解答不可能な問題となっていました。従って、本問は全員正解の扱いとしますが、これによって新たに合格点を超える方はおられませんでしたので、この発表を持って試験結果の修正に代えさせていただきます。

試験実施から時間がたっての訂正になりましたこと、またこの誤りによって受験者ならびに試験準備のために過去問を解いていた方にご迷惑をお掛けしたことを深くお詫び致します。

試験問題作成に際しては、近年チェック体制の強化を行い、信頼性の向上に努めているところです。今後ともバイオインフォマティクス技術者認定試験にご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

以上